

## 解答

- 一 問一 A 尊敬 B 強要 C 転機 D 営業 E 導入  
F 展示 G 効果 H 好物 I 常連

問二 テレビでの発言の反響を考えず、大好きな高野山からの中継にひかれて気軽に出演したこと。  
問三 節電を勧めることが、今ある豊かな暮らしを否定し、貧しさを強いるものと受けとられた「からだと考えている。」

問四 家電製品を次々と手放し、ついに冷蔵庫のない暮らしにたどりついたこと。

問五 あったら便利な家電製品で身の回りを満たすこと。

問六 自ら考え工夫しながら生活する、自由に身軽な幸せ。

問七 人がつながりとやりくりで支え合っていた時代。

問八 エ

## 二

問一 さまざまな種類のみかんの味をくらべて楽しむ場になったということ。

問二 苺が甘くなったため、酸っぱい苺に砂糖や練乳をかけ、漬して食べることが少なくなったから。

問三 焼きりんごの旨みが出る酸っぱいりんご

問四 苦さや酸っぱさなどを強烈に持つ味。

問五 A 十三 B 九 C 四

問六 甘みは対極の味覚があってひきたつのに、甘みだけを重視するようになっていくということ。

問七 聞こえの良い話ばかりを受け入れて幸福だという幻想にとらわれ、不都合な現実はずき排除している点。

## 三

問一 作者が小さな子どもだったこと。

問二 植物の違いが見分けられるということ。

問三 自分も自然の中の生き物だから。

問四 地面がさまざまな草花で、広くおおわれている様子。

問五 太陽が出ている明るい昼間でも、そのむこうにたくさん星の存在を感じるから。

問六 オ